

### 養老鉄道駅前が充実

～駅前周辺整備完成式～

4月9日(金) 養老鉄道揖斐駅前  
で、公衆トイレと周辺外構整備の完  
成式が行われました。

公衆トイレは、木造平屋造りで、  
車いすの方も利用できる多目的トイ  
レを備えるなど、駅周辺が整備され  
ました。

養老鉄道揖斐駅前は、町の南の玄  
関口として多くの方に親しまれてい  
ます。

今後も駅周辺の環境整備を進め、  
駅を利用する方の利便性の向上を図  
り、地域の活性化につながることを  
期待しています。



▲完成式テープカットの様子

### イビデンの森で植樹活動

～みんなで森林を再生しよう～

岐阜県の森林保全や地球温暖化防  
止のために企業参加による森林づく  
りを行なう植樹活動が、4月10日  
(土) 東横山の「イビデンの森」で  
行われました。

今年で3回目となる今回は、イビ  
デングループの社員とその家族、地  
域の皆さんなど約220人が、サクラや  
ヤマボウシなどの苗木150本を植えま  
した。これで、今までに植樹された  
木は、約300本となり、美しい花を咲  
かせる憩いの森が広がってきました。  
今回植樹されたサクラは、来年に  
も花を咲かせるようです。

参加者は、「大変だったけど楽し  
かった。木が大きくなるのが楽しみ  
です。」と話していました。



▲植樹活動の様子 ヤマリンも参加(写真右)

### 豊年願う北方踊り

～子どもたちもシナイ背負い舞う～

町重要無形民俗文化財に指定され  
ている北方踊りが、4月18日(日)、  
北方神社(北方)で行われました。

北方踊りは、室町時代のはじめに、  
雨乞いや豊年を祈願して踊ったのが始  
まりと伝えられ、北方の反原地区で  
伝承されてきました。また、昭和48年  
以降は、広く北方全体で保存会を中  
心に、現在まで継承されてきました。

踊りには、きたがた幼児園の園児  
や北方小学校の児童も参加し、集  
まった地域の皆さんは、立派に舞う  
子どもたちに、たくさん拍手を  
送っていました。



▲北方踊りの様子(北方神社にて)

### 東津汲鎌倉踊

～力強さと華麗さ～



▲白髭神社境内での鎌倉踊

4月29日(木)、白髭神社(東津汲)  
で、岐阜県重要無形民俗文化財の鎌  
倉踊が披露されました。

鎌倉踊は、武者踊り、太鼓踊り、  
またはシナイ踊りとも呼ばれ、源氏  
が平家を滅ぼしたときに、戦勝を祝っ  
て踊ったものと伝えられています。

この日は、関係者や地域の皆さん  
など約200人が集まり、神社の境内で  
は、5色に彩られた飾りが華やかに  
舞いました。

また、久瀬振興事務所隣のやまび  
この郷駐車場でも披露され、施設入  
所者の皆さんにも喜ばれました。



▲審判補助員として参加した町カヌー協会の皆さん

4月11日(日)、揖斐川町カヌー協会は、富山県富山市井田川カヌー競技場で開催された「第33回NHK杯全日本カヌースラローム競技大会」で、審判技術の向上を図り実地研修を行いました。

揖斐川町では、平成24年開催のぎふ清流国体にて、カヌー競技が行われます。国体では多くの審判員が必要となるため、審判員養成の取り組みのひとつとして今回の研修を行いました。

冷たい雨の降る中、選手にとって日本代表選考会を兼ねたプレッシャーのかかる大会でしたが、審判補助員として参加した町カヌー協会の皆さんは、冷静なジャッジを行っていました。競技後は、富山県カヌー協会の審判員と判定についての質疑を交える場面も見られ、審判技術のさらなる向上を図ることができ、充実した研修となりました。

カヌー競技審判員が  
審判技術を磨く



▲講習会の様子 (揖斐川町中央公民館)

4月18日(日)、カヌー競技の審判員資格取得講習会が揖斐川町中央公民館で行われ、町内外から21人が受講しました。

講習会には、岐阜県カヌー協会より公認講師を招き、競技の映像や模型を交えた分かり易い講習が行われ、カヌー経験のない受講者も理解を深めていました。

講習会修了後、受講した皆さん全員が、認定試験をクリアし、日本カヌー連盟公認審判員資格を取得しました。

カヌー競技審判資格  
取得講習会を開催



▼カヌー



▲自作のプランターボックスに実のなる木の苗を植えました

平成22年度の「実のなる木の苗木のホームステイ・植樹活動」が4月22日(木)に北方小学校でスタートしました。

この活動は、生命の水と森の活動センターとNPO法人揖斐自然環境レジャーの主催で行われ、野生動物の餌となる実のなる木の苗を町内の小中学校で育て(ホームステイ)、大きく育った苗木を、徳山ダム上流のコア山に植樹します。

この日は、北方小学校の児童が、町内の間伐材でプランターボックスを作り、苗木を植えました。この苗木は、10月下旬に植樹される予定です。

動物が息できる森づくり  
「実のなる木の苗木のホームステイ活動」

揖斐高原花桃フェスタ2010が、4月25日(日)、揖斐高原貝月リゾート(日坂)で行われました。

当日は、暖かな春の日差しが心地よく会場では山の桜も見ごろを迎えていました。メインステージでは、保育園児の鼓笛や遊戯、久瀬小中学校の児童生徒の合唱などが披露され、あでやかな衣装をまとった乙原歌舞伎保存会による会場の練り歩きも写真愛好家に大人気でした。

会場では、バザーや物産販売も行われ、来場者を楽しませていました。また、今年で3回目を迎える花壇・フラワープランターの独創性を競う寄せ植えの「花・美コンテスト」も行われました。



▲乙原歌舞伎保存会による練り歩きの様子

桜も満開花桃フェスタ  
「揖斐川町の花 はなももの中」

国体PRポスター  
優秀作品を表彰

4月28日(水)、役場で、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会揖斐川町ポスターコンクール」の表彰が行われました。

コンクールでは国体のPRと応援をテーマに、町内小中学校の児童生徒から作品を募集し、次の皆さんが各部門で優秀賞を受賞されました。

- 小学校低学年の部  
揖斐小学校 石樽 陽さん
- 小学校高学年の部  
揖斐小学校 牧村さゆりさん
- 中学校の部  
揖斐川中学校 野原菜緒さん



▲皆さん、おめでとうございます

出品された作品は国体のPR、開催機運の盛り上げ等に活用されます。

揖斐川資源再生センター完成  
循環型社会を目指して

4月28日(水)「揖斐川資源再生センター」(坂内坂本)の竣工式が行われました。

この施設は、町内14箇所の農業集落排水処理施設から出る汚泥を、移動脱水乾燥車で乾燥させて運び、学校給食の食物残さと木質チップを混ぜて、加熱、発酵させて堆肥を作ります。作られた堆肥は、町内の農地に還元され、循環型社会の構築と環境保全が促進されます。



▲揖斐川資源再生センター外観

▼センター内の見学の様子



徳山ダムサイトに  
「いび特産品販売所」設置

4月29日(木)から、徳山ダムサイトに常設の「いび特産品販売所」がオープンしました。悪天候の場合を除き、11月までの土・日・祝祭日に開店する予定です。

初日となった29日は、山菜、農産物を使ったおこわやお餅、焼きたての町内産米の五平餅が販売され、お客様は「めずらしいものがあるね」と買い物を楽しまれました。

この販売所では、町内の特産品や、町内産の農産物を使用した飲食物が提供される予定です。ダムの大壮大な景色と、町内特産品をお楽しみください。



▲オープンした「いび特産品販売所」

徳山ダム観光放流  
「フロコ」模様を描きながら

総貯水容量日本一を誇る徳山ダムで、4月29日(木)～5月3日(月)にかけて観光放流が行われました。

観光放流は、10時～15時まで1時間おきにそれぞれ10分間、洪水時用のゲートを開いて、毎秒約3トンの水を放流。流れ出した水は、全長約270メートルのダム堤体斜面にウロコ模様を描きながら流れ落ちました。

期間中は、8800人の観光客が訪れ、徳山ダムと揖斐川水源地の雄大な自然を楽しみました。



▲観光放流を楽しむ観光客

**豪華絢爛揖斐祭り**  
 ～古より伝承される技と心～

揖斐川町を代表する伝統文化行事である揖斐祭りが、5月4日(火)～5日(水)に三輪神社で開催されました。

今年も天候にも恵まれ、岐阜県重要有形民俗文化財に指定されている豪華絢爛な5輦の芸軸と、その舞台で練り広げられる華やかな子供歌舞伎、そして13基の勇壮な神輿の渡御を一目見ようと、2日間で約4万人の観光客が訪れ、祭りは大いに盛り上がりました。

今年の子供歌舞伎は、上町組による『碁太平記白石噺』新吉原揚屋の場』が上演されました。



▲子供歌舞伎の練り込み (本町通り)



▲神輿発御 (三輪神社)



▲子供歌舞伎の奉納 (三輪神社)

**安心・安全な揖斐川に**  
 ～災害に強いまちづくり～

平成20年9月の集中豪雨で被災した箇所へ新しく護岸を設置する国土交通省所管の工事が終了し、揖斐川の治水機能が向上し、より一層安心・安全な川となりました。

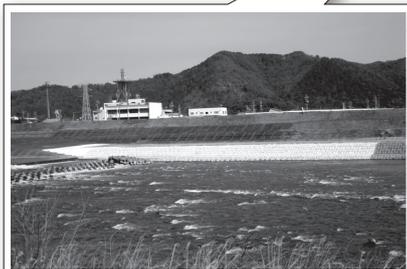
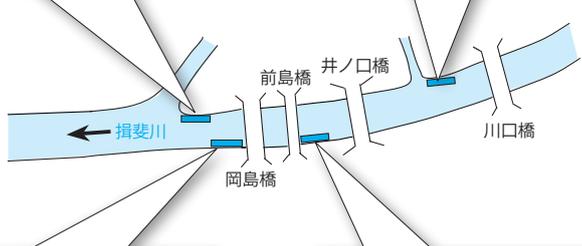
整備された護岸は次のとおりです。  
 朝鳥公園付近右岸(上野)  
 前島橋上流左岸(三輪)  
 岡島橋下流左岸(下岡島)  
 クリーンセンター付近右岸(下岡島)



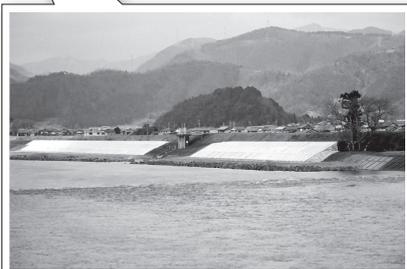
▼クリーンセンター付近右岸 (下岡島)



▼朝鳥公園付近右岸 (上野)



▲岡島橋下流左岸 (三輪)



▲前島橋上流左岸 (三輪)

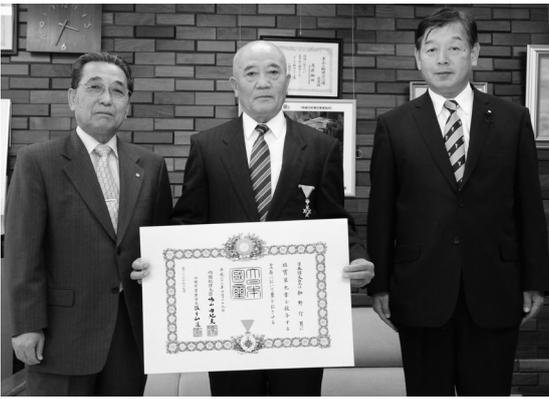
## 春の叙勲受章

4月30日(金)、春の叙勲でほそのゆき細野行男さん(上南方)が瑞宝単光章を受章され、役場で宗宮町長から伝達が行われました。

細野さんは、昭和39年から平成11年までの36年間、揖斐川町消防団で地域の防火・防災活動や団員の指導などにご尽力されました。

これらの功績が認められ、今回の叙勲の受章となりました。

細野さんは、「家族や先輩、周りの人々の協力があつて続けられました。関係の皆さんに感謝しています。」と話されました。



▲受章おめでとうございます

## いびがわマラソン 実行委員会開催

5月7日(金)揖斐川町中央公民館で、2010年の第1回いびがわマラソン実行委員会が開催されました。実行委員会では、マラソン開催日、予算、事業内容、ポスターデザインなどが審議されました。

《2010いびがわマラソンの概要》

■日時 11月14日(日)

フル 10時スタート

ハーフ 10時30分スタート

■定員 10000人

■受付開始 7月1日(木)～

※定員になり次第終了します。

■ゲスト 高橋尚子さん

金哲彦さんほか

その他、詳しくは広報7月号に掲載します。



▲実行委員会の様子 (揖斐川町中央公民館)

## 揖斐川町実行委員会 第2回総会開催

5月10日(月)、揖斐川町中央公民館大ホールにて「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会揖斐川町実行委員会第2回総会」が行われました。

この日は、各種関係機関・団体・地元組織の方々が集まり、準備の経過報告及び平成21年度決算、平成22年度予算の審議などが行われました。



▲実行委員会総会の様子 (揖斐川町中央公民館)

また、昨年決定した競技の日程が、次のとおり報告されました。

■ぎふ清流国体

カヌー競技

平成24年9月30日～10月3日

(揖斐川特設カヌー競技場(仮称))

ソフトボール競技

平成24年10月6日～10月8日

(揖斐川健康広場ビッグランド)

■ぎふ清流大会

グラウンドソフトボール競技

平成24年10月13日～10月15日

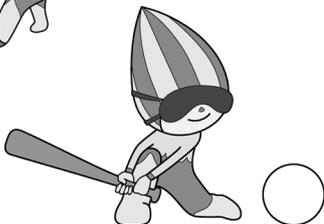
(揖斐川健康広場ビッグランド)

さらに、総会では、やまと幼児園の園児によるミナモダンスが披露され、会場は和やかなムードに包まれていました。



▲やまと幼児園の園児によるミナモダンス (揖斐川町中央公民館)

▼グラウンドソフトボール



ソフトボール  
(少年女子)